

令和2年度事業計画

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

I. 公益目的事業

幼少年期の子どもの発達に関する研究に対する助成及びそれに関連する事業。

1. 研究助成事業

- ・人間の発達に関する基礎的研究に従事する若手研究者を対象とした研究助成を行う。
- ・研究助成額は一件あたり50万円を限度とし、年間予算総枠は500万円とする。
- ・助成対象は40歳以下、准教授以下、グループ研究の場合には全員がこの要件を満たすことを必要とする。
- ・今年度助成の募集テーマは、「幼少期の子どもの可能性を引き出し、心身の調和のとれた発達をはかる」ことを主目的とする研究であることとする。

2. 成果発信事業

①研究助成成果の発信

- ・紀要の発行

研究助成の成果として最終報告及び中間報告などを掲載した「紀要」Vol.34を編集、刊行する。

- ・ポスターセッションの実施

令和元年度受賞者の最終報告を、書面による「紀要」掲載と併せ、口頭によりポスターセッションで発表する。

②ホームページ

- ・財団活動全般の情報公開と広報活動を行う。

③国際交流事業

- ・日本発達心理学会と「国際ワークショップ」講演会を共催する。

II. 収益事業

乳幼児発達検査の普及販売事業。

1. 発達検査販売事業

- ・乳幼児発達スケール(KIDS)、随意運動発達検査の販売及び普及活動を行う。
- ・KIDSの現状について調査を継続する。

以上